

医療事務科

臨床医学 1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	熊坂			実務経験	有	職種	看護師				

授業概要

人体の構成を基本とした診断、治療の方法などの医学知識を学ぶ。

到達目標

疾病の原因となる細菌、ウイルス、新生物（腫瘍）、血液・造血器、栄養・代謝、内分泌系等の障害、部位別、臓器などについての知識を習得し、各感染症の特徴、病状・所見、診断根拠、治療法などの知識を深めることを目的とする。

授業方法

講義と中心により分かりやすく、事例を交えて行う

成績評価方法

課題、試験等で評価する

履修上の注意

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。

教科書教材

適時、プリントを配布

回数	授業計画
第1回	腸管感染症、結核、人畜共通細菌性疾患、その他の細菌性疾患について理解できる
第2回	中枢申請系のウイルス感染症、節足動物媒介ウイルス熱およびウイルス生出血熱について理解できる
第3回	皮膚および粘膜病変と特徴とするウイルス感染症、ウイルス肝炎、ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病について理解できる

第4回	真菌症、原虫疾患、ぜん<蠕>虫症について理解できる
第5回	口唇、口腔および咽頭、消化器の悪性新生物について理解できる呼吸器および胸腔内臓器、骨および関節軟骨の悪性新生物について理解できる
第6回	呼吸器および胸腔内臓器、骨および関節軟骨の悪性新生物について理解できる
第7回	上皮内新生物、良性新生物、乳房の悪性新生物、女性生殖器、男性生殖器悪性新生物について理解できる
第8回	腎尿路の悪性新生物、眼、脳およびその他の中枢神経系の部位の悪性新生物について理解できる
第9回	甲状腺およびその他の内分泌腺、リンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物について理解できる
第10回	血液造血器、免疫機構の障害、甲状腺障害について理解できる
第11回	糖尿病、肥満（症）およびその他の過栄養<過剰摂食>について理解できる
第12回	主に中枢神経を傷害する系統萎縮症、錐体外路障害および異常運動、神経系のその他の変性疾患、中枢神経系の脱髓疾患について理解できる
第13回	挿間性および発作性障害、神経、神経根および神經叢の障害、神経筋接合部および筋の疾患、脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群について理解できる
第14回	眼瞼、涙器および眼窩の障害、結膜の障害、水晶体の障害、脈絡膜および網膜の障害について理解できる
第15回	緑内障、外耳疾患、中耳および乳様突起の疾患について理解する内耳疾患について理解できる緑内障、外耳疾患、中耳および乳様突起の疾患について理解する内耳疾患について理解できる緑内障、外耳疾患、中耳および乳様突起の疾患について理解する内耳疾患について理解できる